

まつお新聞

発行所 飯田市松尾公民館
編集人 松尾公民館広報委員会
印刷：龍共印刷株式会社

第5分団(松尾)が好成績 飯田市消防技術大会&飯伊消防技術大会



結果は以下の通り

- 【飯田市大会】
 - ▶ポンプ車操法 …… 1位 第5分団 自動車班(松尾)
 - ▶小型ポンプ操法 …… 2位 第5分団 八幡積載車班(松尾)
 - 最優秀番員賞
 - ▶ポンプ車操法
 - 2番員…土井勇也(第5分団) 3番員…竹村 凌(同) 4番員…後藤知輝(同)
- 【飯伊大会】
 - ▶ポンプ車操法 …… 2位 第5分団 自動車班(松尾)

分団長あいさつ

松尾地区の皆様におかれましては日頃より消防団の活動に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。今年度も飯田市消防技術大会があり4月より操法の訓練に励んできました。今回の結果をしっかりと自信にして実際の有事の際には最大限の活躍が出来るように引き続き消防力の向上に努めてまいります。4月より新たに13人の団員が加わり現在70人という非常に大人数ですが、訓練等やる時はしっかりとやる、楽しむときはしっかりと楽しむというけじめをつけて活動しております。「自分たちの町は自分たちで守る」という精神を胸に日々訓練に励んでまいりますので、今後とも変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

消防団の技術を競う操法技術大会で5月26日の飯田市大会ではポンプ車操法の部で自動車班が1位、小型ポンプ操法の部で八幡積載車班が2位。続く6月16日に行われた飯伊大会では自動車班が2位と大健闘した。

青空に 向かう夢 6年生がモデルロケット打ち上げ

青空に向けて一斉に発射されたモデルロケットが描く軌跡。参加者たちの目が輝き、歓声が上がると、瞬間を目の当たりにすると、小さなロケットが放つ夢と希望を実感させる。

6月5日、松尾小学校6年生123人がモデルロケットの打ち上げをした。これは、松尾青少年健全育成部が主催し、松尾サイエンスとおもしろ科学工房が協働する、教育や創造性の育成

に寄与する重要な活動だ。モデルロケットは、一般的にプラスチックや紙、軽量の金属で作ったり、販売されているキットを使って組み立てたりすることが多いが、今回はカレンダーや

フィルムケースなど、身近な材料を使つての手作りである。製作で児童の「紙がうまく丸められない」「羽根の位置はこれでいいですか?」などの質問にスタッフは丁寧に答え教えていた。完成後は校庭へ、打ち上がるかどうか心配な面持ちの中、エンジンに点火するとロケットは高さ100センチを超え、高さを上昇し、パラシュートで安全に着地した。



自治振興センター職員異動

今年度の市役所人事異動により新しく2人が着任しました。

〈転入〉
 ○保健師 熊谷 光恵
 ○公民館主事 嶋村 駿吾
 ○保健師 金田 夕可 (健康推進係)



〈転出〉
 ○公民館主事 亀井裕太郎 (飯田市民館主事)

ようこそ松尾へ

寺所区 大平昭史さん ゆかりさん



今回は寺所区にお住まいの大平さんのお宅をお訪ねしました。

Q お二人のご出身はどちらですか?
 A 昭史さん千曲市です。ゆかりさん上久堅です。

Q お二人の出会いはいは?
 A 飯田に仕事で赴任した時に、知り合いの紹介で出会いました。

Q 以前はどこにお住まいですか?
 A 毛賀区のアパートに5年住んでいました。

Q なぜ松尾に住むことになりましたか?
 A 奥さんの実家が近くだったことと、たくさんの人に関わってもらいながら子育てをしたいと思ったからです。

Q 松尾地区の印象はいかがですか?
 A 気候が暖かく、人も温かいので暮らしやすいです。病院が近いので安心感があります。

Q 新居のこだわりを教えてください。
 A 新居の設計は有名な建築家に依頼しました。とにかくシンプルに、自分たちが年をとっても飽きない家、そして時間が経っても味が出る家になりたいと思いました。

Q これから楽しんでいきたいことを教えてください。
 A 庭作りや家庭菜園をしたいです。あと地域の行事に積極的に参加していきたいと思っています。

Q 今後松尾に期待することあれば教えてください。
 A 子供連れで屋内で遊べる施設や、大勢で気軽に集まれる飲食店があったらいいなと思います。

Q お忙しい中ありがとうございます。
 A ありがとうございます。

趣味とは日常に彩りを添える特別な時間のひとつ。私は長年、ソフトビニールフィギュア(ソフビ)の収集に没頭してき



松尾の人口	
男子	6,130 人
女子	6,600 人
計	12,730 人
世帯数	5,381世帯
5月末現在	

令和6年度松尾地区まちづくり委員会 重点目標

少子化・高齢化が急激に進行し、日本全体が人口減少時代に突入する中において、松尾地区は、先人の努力により、飯田市内でも有数の暮らしやすい地区として発展し、活気ある地区となっています。

こうした中において、松尾地区では個性的で存在感があり安心して住み続けられる地域づくりを着実に進めるために、令和2年度には第3次松尾地区基本構想を策定し、その実現に向け地域が一丸となって積極的に取り組んでいます。

松尾地区まちづくり委員会は、このような思いを込めて、次の重点目標を掲げ、各々が協力連携し、全ての地区民の思いを大切にしながら、今年度の活動を推進していきます。

- ◎あなたと一緒に作る私たちのまち
◎安全でゆとりのある生活空間の創出
◎豊かな自然と共存し、きれいで住みやすいまち
◎人と人がつながり 心身ともに健康な あたたかいまち

今年度は、令和6年度がスタートしました。今年度も会長を仰せつかりました。皆様方にはご協力をよろしく申し上げます。

さて、令和6年度がスタートしました。今年度も会長を仰せつかりました。皆様方にはご協力をよろしく申し上げます。

今年度は、令和6年度がスタートしました。今年度も会長を仰せつかりました。皆様方にはご協力をよろしく申し上げます。

松尾地区まちづくり委員会総会開催
あなたと一緒に作る私たちのまち
私たちがつくる
5月10日、令和5年度まちづくり委員会第2回総会が行われた。



事業計画案は全て承認されている。

令和6年度推進会議役員
地域の皆さんとよりよい松尾を作りましょう

A grid of 28 circular portraits of committee members, each with a name and title below it. Roles include Citizen Center Director, Neighborhood Committee members, Safety Director, and various regional directors.

ほっ湯 アップル リニューアルオープン
平成11年のオープンから25年、施設の経年劣化補修と機械設備の交換や内外塗装を行うため、およそ2カ月の休業を経て令和6年6月1日リニューアルオープンを迎えたほっ湯アップル。

JAみなみ信州松尾支所 リニューアル
ゴールデンウィーク明けの5月7日、JAみなみ信州松尾支所は事務所を新築し営業を開始した。

特別推進員
緑ヶ丘中学校PTA副会長 小林浩樹(毛賀)
特別推進員
松尾小学校PTA会長 市瀬和寛(久井)

親子でワークショップを楽しむ 南信州子どもまつり



6月15日、南信州子ども応援プラットホームが主催し、子どもの居場所づくりの関心を高めることを目的とした「南信州子どもまつり」が飯田市勤労青少年ホームで開催された。

メイン会場となった第2体育館では23のワークショップが開かれ、体育館いっぱい親子が楽しんだ。ワークショップの一つに毛賀区の訪問看護ステーション「オリーブ」と久井区のフリースクール「太陽学園」がコラボしたブースが作られ、太陽学園の児童・生徒約10人が製作したワイヤーアートが並べられ、販売された。ワイヤーアートづくり体験には緑ヶ丘中学校のボランティア生徒

3人が協力し、ブースは大盛況だった。また、健康福祉部と民生児童委員協議会も応援に駆け付けた。オリブの小出真理子さんは「不登校の子供さんたちの第三の居場所としてオリブを提供していきたいと考えており、皆さんに知っていただくチャンスと捉え出展しました」と話した。

第1体育館ではマリンバ演奏やドローン体験会などが行われ、真剣な眼差しでドローンを操作する子供の姿があった。

その他「おためしこどもカフェ」ではチラシ寿司の無料提供、長野ろうきんによる「子育て中のもしもの時のお金の話」セミナー開催があり、駐車場にはキッチンカー6台の出店もあった。

松尾地区功労者表彰式

5月10日、松尾公民館において令和5年度功労者表彰式が行われた。松尾地区の発展と明るく住みよいまちづくりのため貢献したことにに対し、感謝状及び表彰状が贈られた。

表彰された方々は次のとおり。



(故) 松澤泰治さん	(清水)	前まちづくり委員会副会長
小室峯雄さん	(水城)	前水城区長
福井公文さん	(常盤台)	前常盤台区長
森本利郎さん	(新井)	前農地利用最適化推進委員他
伊澤皆子さん	(新井)	前保護司
田中清文さん	(明)	前人権擁護委員
赤羽源一郎さん	(八幡町)	前社会福祉委員

子供たちのチャレンジ

松尾小クラブ
ボランティア活動開始



コーディネーショントレーニングの面白い鬼ごっこ

6月6日、4年生〜6年生を対象とした松尾小学校

のクラブ活動が始まった。19あるクラブのうち10クラブに「学校支援ボランティア」として地域の人が指導にあたり、活動している。

「松尾探検」「手芸・クラフト」「理科実験」「アウトドア」「将棋」「フラワーアレンジメント」「読書」「外国語」「ドッジボール」に加え、新たに「コーディネーショントレーニング」が今年から取り入れられた。指導者の小平美恵子さんは「遊び感覚で脳と心と体に刺激を与えるトレーニングで、体を動かすことの楽しさを知ってもらいたい」と話していた。

子供たちは、地域の人の交流を楽しみながら、やってみたいことにチャレンジしていた。

松尾地区 井水連絡会議充足



5月30日、鋤柄富男まちづくり委員会会長が年度初めのあいさつで述べた「金色洞川、祝い沢川の内水排水について長年取り組んで

きていますが、排水を考慮するだけではなく、流れ込む水の管理をすることも必要だ」と話していた。そのためには、井水管理組合との連携が大切だと感じています」という考えに、まちづくり委員会本会をはじめ、各区分長、市議員、下毛賀管理組合、思井川井・山下井・荒川井・島田井・太郎次郎井・九十九折井の各水利組合が賛同し「松尾地区井水連絡会議」を設立。今後も継続して情報交換を行っていくことを確認した。

この日は飯田市建設部も参加。今年度中の設置が決まっている、金色洞川の固定式ポンプ設置計画と水害防止のために各井水へ流量計を設置することについての説明があった。

今後の活動計画として「地区内の井水に関する課



豚汁でおもてなし
参加者同士で交流も
—第38回飯田やまびこマーチ—

第38回飯田やまびこマーチが4月27日・28日に開催された。松尾公民館では初日に16キロと40キロコースのチェックポイントとなり、通過者270人に松尾公民館スポーツ委員がチェック



広報委員会の未公開写真も展示

会場の準備中に、一番乗りの人に来てしまう予想外の出来事もあった。16キロに参加の大谷秀勝さんで「スタートが8時だったが、7時に出発してフライングしてしまい、早く来てしまっ

た。やまびこマーチには、今回で11回は出ていて明日は10キロにも出る。次は、金沢の大会に出場する」と話していた。

11時頃に豚汁が運ばれてくると「豚汁ができました」の声に歓声が上がりがり行列ができた。この豚汁は、飯田やまびこマーチ実行委員会がボランティアスタッフ（飯田短期大学・高陵中学校・飯田バスケットボールクラブから各2人）を派遣し提供したものだ。

参加者同士集まり記念写真を撮ったり、楽しく会話をしたりして交流を楽しんでいた。



清水区
清龍
お田植え祭

6月2日、来年度鳩ヶ嶺八幡宮秋季例大祭の年番を務める清水区は、奉納するしめ縄作りに向け、御神田でお田植え祭を行った。

当日は、雨予報にもかかわらず朝から陽が差し、80人余りが参加した。神事中華盆、田植えの儀では法被に赤いたすきの小学生らが太鼓の合図で一斉に苗を植えていった。一時、雲行きが怪しくなったが持ちこたえ、滞りなく神事を終えた。

参加者の一人は「堤防から見下ろせるロケーションの良い御神田だ。収穫まで愛を込め大切に守ってきたい」と話した。

6月14日には2回目の会議が開催され、流量計設置場所について具体的な検討が行われた。

令和6年度公民館事業計画

開催月	イベント・行事名	開催状況
4月	公民館総会	実施
5月	ニュースポーツ体験会	実施
6月	公民館分館役員研修会	実施
	分館交流ニュースポーツフェス	実施
	松尾サイエンススクール	実施
7月	公民館報「まつお新聞」266号発行	実施
	松尾バレーボール連盟交流大会	
	親子映画観賞会	
8月	図書館松尾分館夏のおたのしみ会	
	いいだ人形劇フェスタ2024	
9月	落語会	
10月	公民館報「まつお新聞」267号発行	
	第89回松尾地区市民運動会	
11月	松尾サイエンススクール	
	松尾地区還暦の会	
	飯田市女性バレーボール大会	
12月	みなみ信州駅伝・ロードレース大会出場(松尾ランニングデイ)	
	図書館松尾分館クリスマスおたのしみ会	
	松尾サイエンススクール	
1月	公民館報「まつお新聞」268号発行	
	令和6年度松尾地区二十歳の集い	
2月	分館交流ニュースポーツ大会	
	松尾地区文化祭	
3月	第62回飯田市公民館大会	
	公民館報「まつお新聞」269号発行	
随時	松尾セミナー(松尾地区学習会)	
	松尾踊ってみよう会	



館長あいさつ 更なる一歩

松尾公民館長 鎌倉 豊

昨年度は、新型コロナウイルスに類して移行されたことや天候の全てを盛大に終えることができませんでした。各事業に多くの皆様のご参加をいただき、コロナ禍で希薄になってしまった地域コミュニティの再生につながることをできたと思っております。これも、運営に関わっていたいただいた公民館委員、分館役員、実行委員、中高生の皆様のご理解とご協力があったことと、深く感謝申し上げます。

新たなスタートを切ることができた公民館事業、今年度は、2年後、3年後につなげるための大事な1年になると考えています。昨年度の振り返りの中で頂いたご意見を参考にし、時代が変わる中で、残していくこと、変えていくことを考えながら、住民同士、分館同士の横のつながりによる一体感づくりと、公民館と分館、分館と住民といった縦のつながりや「松尾の将来を担う子供たちと学び」も意識した事業活動を進めていきたいと考えています。

今年度も、多くの皆様のご参加とお力添えをよろしくお願い致します。

令和6年度 公民館委員名簿

	分館長	副分館長	副分館長	分館主事	分館副主事	文化委員	スポーツ委員	広報委員
上久井	松田 成雄	鈴木 政好	森本 朝美	小松 功実		森本由喜子	大牧 弘明	矢澤 隆
水城	平松 敏一	新井 勉		林 圭子		木下 浩一	木下 和士	塩澤真知子
新井	丸山 和弘			中村 宣政		森山 晃	松村 盛弘	木下 尚之
寺所	高階 広宣	斉藤智恵子		中村 丞		谷口 広登	宮嶋 寿彦	松島 健二
明	小木曾 茂	棚田 義典		金田 弘		宮澤 健蔵	柳瀬 一郎	中島 弘貴
清水	松村 広善	塩澤 清久		片桐 紳吾		今井 守洋	羽場崎克也	松村 慶二
城	竹村 健一			平栗 博幸		代田 孝一	金田 謙	嶋岡 美樹
八幡町	田口 茂	竹村 隆	増田 健二	下平 照志		佐々木貴光	澤口 隆也	平岩 勝利
代田	和地 治男	桐生康之助	黒田 恭子	牧内 浩道		中島 敦子	田中 登	宮田 芳則
毛賀	大島 幸司			原 孝夫		浅井 晃	仁木 庄一	蟹原 亮子
常盤台	飯ヶ濱安司	松島 貴光		岩下 要司		平澤 昭彦	木下 裕介	宮内 靖敬
	後藤 勉			牧原 幹夫		田中 克実	村澤 城治	岡庭 剛

館長委嘱				
総務	○伊藤 俊光	○宮下 伸一	○佐々木咲子	市瀬 正二
	酒井 成彦	松原 倫子	熊谷 吏花	
文化	○森本 浩之	○三浦 智生	○熊谷 吏花	塩澤りえ子
	前沢 和江	田中 篤志	竹内 佳史	酒井 和久
スポーツ	○藤本 亮直	○田中 優喜	○平澤みどり	田口 孝俊
	浅井 晃	※前川 正博	※塩澤 郁子	
広報	○棚田 博士	○小笠原哲也	○木下 知代	松原 倫子
	平栗 猛	伊藤 秀夫	宮川 成彦	

◎委員長
◎副委員長
※松尾地区推薦
※スポーツ推進委員



館長委嘱委員長 伊藤俊光(城)



総務企画委員会

館長委嘱 副委員長 三浦智生(毛賀)	館長委嘱 委員長 森本浩之(上溝)	館長委嘱 委員 熊谷吏花(八幡町)	館長委嘱 委員 松原倫子(新井)	館長委嘱 委員 酒井成彦(上溝)	館長委嘱 委員 市瀬正二(毛賀)	館長委嘱 副委員長 佐々木咲子(清水)	館長委嘱 副委員長 宮下伸一(上溝)
分館選出 委員 木下浩一(久井)	分館選出 委員 森本由喜子(上溝)	館長委嘱 委員 酒井和久(常盤台)	館長委嘱 委員 竹内佳史(清水)	館長委嘱 委員 田中篤志(明)	館長委嘱 委員 前沢和江(新井)	館長委嘱 委員 塩澤りえ子(水城)	館長委嘱 副委員長 熊谷吏花(八幡町)
分館選出 委員 浅井晃(代田)	分館選出 委員 中島敦子(八幡町)	分館選出 委員 佐々木貴光(城)	分館選出 委員 代田孝一(清水)	分館選出 委員 今井守洋(明)	分館選出 委員 宮澤健蔵(寺所)	分館選出 委員 谷口広登(新井)	分館選出 委員 森山晃(水城)
館長委嘱 委員 前川正博(寺所)	館長委嘱 委員 浅井晃(代田)	館長委嘱 委員 田口孝俊(城)	館長委嘱 副委員長 平澤みどり(城)	館長委嘱 副委員長 田中優喜(明)	館長委嘱 委員長 藤本亮直(城)	分館選出 委員 田中克実(常盤台)	分館選出 委員 平澤昭彦(毛賀)

スポーツ委員会

分館選出 委員 金田 謙 (清水)	分館選出 委員 羽場崎克也 (明)	分館選出 委員 柳瀬一郎 (寺所)	分館選出 委員 宮嶋寿彦 (新井)	分館選出 委員 松村盛弘 (水城)	分館選出 委員 木下和士 (久井)	分館選出 委員 大牧弘明 (上溝)	館長委嘱 委員 塩澤郁子 (城)
館長委嘱 副委員長 木下知代 (明)	館長委嘱 副委員長 小笠原哲也 (上溝)	館長委嘱 委員長 棚田博士 (水城)	分館選出 委員 村澤城治 (常盤台)	分館選出 委員 木下裕介 (毛賀)	分館選出 委員 仁木庄一 (代田)	分館選出 委員 田中 登 (八幡町)	分館選出 委員 澤口隆也 (城)
分館選出 委員 松島健二 (新井)	分館選出 委員 木下尚之 (水城)	分館選出 委員 塩澤真知子 (久井)	分館選出 委員 矢澤 隆 (上溝)	館長委嘱 委員 宮川成彦 (毛賀)	館長委嘱 委員 伊藤秀夫 (八幡町)	館長委嘱 委員 平栗 猛 (城)	館長委嘱 委員 松原倫子 (新井)
分館選出 委員 岡庭 剛 (常盤台)	分館選出 委員 宮内靖敬 (毛賀)	分館選出 委員 蟹原亮子 (代田)	分館選出 委員 宮田芳則 (八幡町)	分館選出 委員 平岩勝利 (城)	分館選出 委員 嶋岡美樹 (清水)	分館選出 委員 松村慶二 (明)	分館選出 委員 中島弘貴 (寺所)
竹村健一 (清水)	松村広善 (明)	小木曾茂 (寺所)	高階広宣 (新井)	丸山和弘 (水城)	平松敏一 (久井)	松田成雄 (上溝)	田口 茂 (城)
嶋村駿吾	後藤 勉 (常盤台)	飯ヶ濱安司 (毛賀)	大島幸司 (代田)	和地治男 (八幡町)	田口 茂 (城)		

広報委員会

分館長

どうぞよろしく
お願いいたします

公民館主事

5月12日に松尾小学校校体育館で、分館役員対象のニュースポーツ体験会が行われた。今年も昨年同様にボッチャとモルックのルール説明と実践があった。

ボッチャとはイタリア語で「ボール」を意味し、障がい者の為に考案されたヨーロッパ発祥のスポーツで、1984年からパラリンピックの正式競技として行われている。ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近付けるかを競う。

モルックはフィンランドのキョッカという伝統的なゲームを元にしたスポーツで、モルックと呼ばれる木の製の棒を投げて、数字の書

5月12日に松尾小学校校体育館で、分館役員対象のニュースポーツ体験会が行われた。今年も昨年同様にボッチャとモルックのルール説明と実践があった。

ボッチャとはイタリア語で「ボール」を意味し、障がい者の為に考案されたヨーロッパ発祥のスポーツで、1984年からパラリンピックの正式競技として行われている。ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近付けるかを競う。

モルックはフィンランドのキョッカという伝統的なゲームを元にしたスポーツで、モルックと呼ばれる木の製の棒を投げて、数字の書

かかれたスキットルと呼ばれる木製のピンを倒す。先にちよど50点にしたチームが勝ちとなる。50点を越えてしまうと25点まで減点される。最終盤は各チームで作戦を練り、一投ごとに盛り上がる。また、母国フィンランドではサウナとビールを楽しむながらプレーするなど気軽なスポーツとして知られている。

各競技ともスポーツ委員のデモン

ストレーションの後、ゲーム形式で実践を行った。ルールを把握してくると次第に盛り上がり、楽しみながらプレーする姿が多く見られた。参加者の一人は「両競技とも、どのようにすれば高得点に繋がるかを考え、チームの皆と相談して頭を使う。思っていたより楽しく、白熱する競技だった」と話した。

藤本亮直スポーツ委員長は「体験してもらったニュースポーツを、分館内交流のひとつのアイテムとして利用してもらえると嬉しい。また、年度初めに多くの人が参加してもらい、分館役員同士の交流ができたことを嬉しく思う。今後ともスポーツを通じて松尾地区の交流が増えることを願っている」と熱く語っていた。



ボッチャとモルックを体験
ニュースポーツ体験会

分館/ハウススポーツ

誰でも気軽に楽しみ、交流を深めることを目的に、各区でニュースポーツ交流会が開催された。

明区 はじめてのモルック



これで決まりだー！

5月26日、天竜グラウンドで昨年末ではベタンクを行っていたが、今年は新たな競技モルックを行い、30チーム約120人が参加した。ほとんどの人がモルックをするのが初めてだったが、ゲームを進めるごとに段々とコツを掴み始め、点数を50点にするにはどうすればよいのか「まずは何点狙って、次に何点を取って50点にしよう」というように、チーム内で作戦を考えながらプレーするようになり、白熱した戦いが繰り広げられた。大会を終え、羽場崎克也スポーツ部長は「今回初めてのモルックということで不安はあったが、皆さん盛

八幡町区 狙いどおり決まるか

6月9日八幡町第1公会堂で、当日2〜3人に組み分けを行い、ポッチャと初めてとなるモルックの2種目を行い優勝を競った。ポッチャは、ここ数年の経験からか好プレーが続出し、各グループの高レベルな対戦に大きな歓声が上がった。

一方のモルックは、ほとんどの参加者が初体験ということもあり、はじめのうちには点数計算も含めて戸惑う場面も見られたが、慣れしてくるとコツを掴み、狙い通りのショットが決まると大きな歓喜の声が上がった。「楽しかった」「またやり



上溝区 年齢差70歳のスポーツ交流



アガリの一投

たい」といった多くの参加者の声が響く中大会は終了した。

6月9日、松尾小学校体育館で大人54人、子供12人の参加で開催された。競技種目はポッチャ、モルックとふらばるバレーの3種目。昨年はふらばるバレーと他競技を別グループにして実施したが、今年には1競技30分とし、3種目を全員が体験できるよう、各種目とも3回行った。年齢に関係のないチーム分けをしたため、下は園児から上は高齢者までが同じチームでスポーツを楽しんだ。松田成雄分館長は「皆が楽しんで参加してくれてうれしく思う。特にモルックが好評で、全員がすべての競技を体験できるようにした効果があった」と本年度初めての分館事業に手ごたえを感じていた。

代田区 ニュースポーツも慰労会も

6月2日に松尾小学校体育館で、代田区厚生部が主催し行われた。ニュースポーツを通して区民の交流を図ろうと、今年度初めて企画された。講師に藤本亮直スポーツ委員長を迎え、大人33人、子供6人が参加した。種目は松尾地区でも行われることが多い、ふらばるバレーと、5月に分館役員を対象に体験会が行われたモルックの2種目。2種目とも初めて体験する人も多く、ルール説明とデモンストレーションの後、実際にゲームを行った。競技に慣れてくると各コートから歓声や笑い声が上がっており、楽しんでプレーする姿が多く見られた。また、夕方からは、代田の多目的施設横の焼き肉場で、慰労会が行われた。こちらもニュースポーツ同様に大いに盛り上がり、更に交流が深まった様子だった。



おつかれさま～

1年生はいないけど 児童会出発の会

久井区

今年度1年生がいなかった久井区は5月12日、久井公園で児童会出発の会を児童16人全員で計画し行った。会の抱負、年間行事発表をし、PTA支部長の市瀬和寛さんが「主役は子供。しっかりお手伝いをしてほしい」と話した。その後、宝探しゲームを行い、公園中をみんなで駆け回りお宝(番号を書いたペットボトルのふた)を探して、それと引換にお菓子とおもちゃを手にした。お宝の一つを支部長の軽トラに隠したところ、この車が移動してしまうというハプニングもあったが、大盛り上がりだった。お昼は児童たちの希望で焼肉大会が行われた。児童会地区長の田中護琉君は「1年生はいないけど、みんなと楽しい児童会にした」と話し、出発の会を楽しんだ。



焼肉食べて大満足

難コースに笑顔の花咲く

清水区

マレット

20代〜50代は小澤亮公さん、60代は福島良二さん、70代以上は名取津義生さんがそれぞれ優勝した。竹村健一分館長は「参加人数は横ばいだが、何年もやっていなかった人や、初めてやる人が参加してくれ、楽しかったと言ってくれたことがなにより嬉しかった」と話した。



一打入魂

入梅前の春の休日

ペタンク

5月18日、分館主催による常盤台区親睦スポーツ大会(ベタンク)が鼎の矢高グラウンドで開催された。この日は春風そよぐ晴天に恵まれ気持ちの良い土曜日午後の開催となり約70人



行けっ

ふれあいひろば
*夜間ソフトボール連盟開
会式
4月20日、松尾公民館夜間ソフトボール連盟開会式が開催された。
*ツアアオブジャパン
5月23日、ツアアオブジャパン信州飯田ステージが開催された。下久堅地区の厳しい周回コースを物ともせず松尾出身の山田拓海選手も快走。
*分館役員研修会
6月14日、松尾公民館で分館役員を対象とした分館役員研修会が実施された。分館役員同士が情報交換を行い、分館事業で工夫している点や悩み事を共有した。
*分館交流ニュースポーツフェス
6月23日、飯田市勤労者体育センター第1体育館で分館交流ニュースポーツフェスが開催された。分館交流ブロックではワンバウンドふらばるバレー大会、一般参加のふれあいブロックではモルック大会が行われ、約200人が参加した。

お詫び

前号(265号)1面「松尾東保育園地元説明会」の記事で、仮名称を「新松尾保育園」と掲載しましたが、正しくは「新松尾東保育園」です。お詫びして訂正します。



松尾地区HPが
できました！
随時更新しています！

松尾図書館
(公民館2階)
開館日
水曜 午後1〜5時
土曜 午前10〜午後5時
日曜 午後1〜5時
本のリクエストも受け付けています。